



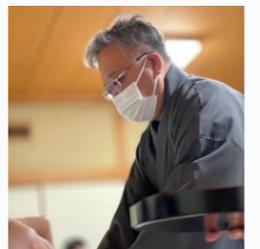
松山市政に対しましてご支援ご協力頂きましてありがとうございます。

今年は、旧北条市、旧中島町と合併して20周年です。この間、松山市は少子高齢社会に対応する各種施策を展開してまいりましたが、一昨年、合併以降初めて人口が50万人を下回りました。

人口減に伴い労働人口の減少と人手不足が顕著です。その主な要因として考えられる若者世代の流出は、深刻に受け止めなければなりません。併せて、福祉の充実や各産業への支援、物価高への対応や人手不足への対応など、現在の国や県の支援だけでは十分とは言えない中で、健全な財政を維持しながら難しい舵取りを強いられています。

本市は市民に対し、夢を語りそれを実現していく使命があります。現在、本市には松山市駅前やJR松山駅周辺の整備など、魅力あるまつやまのために、市長が示されました将来像を示す事業に対しまして、市民の皆様から市政に対し様々なご意見を拝聴している所です。

議会として、市長及び理事者に対しましてしっかりと議論を尽くし、責任のある判断を行い、理事者と協力しながら、引き続き、松山市の明るい未来を築いてまいる所存です。



## 原しゅんじプロフィール

### 生年月日

昭和 39 年 5 月 22 日 生まれ (辰年)

### 家 族

妻 (看護師)、子供男子 3 人は独立

### 学歴・職歴

昭和 39 年 5 月 22 日 生まれ (辰年)  
 昭和 55 年 松山市立雄新中学校 卒業  
 昭和 60 年 国立新居浜工業高等専門学校電気工学科 卒業  
 昭和 60 年 四国通信建設(株)  
 平成 5 年 衆議院議員 塩崎恭久 秘書  
 平成 18 年 松山市議会議員 初当選  
 平成 30 年 自民党松山支部連合会 会長

### 現職・その他活動

令和 6 年 松山市議会 議長  
 (株)根津設計 取締役会長  
 平成 28 年度 松山青年会議所シニアクラブ 会長  
 愛媛県青少年育成リーダー協議会 会長  
 松山市青少年育成支援委員協議会 理事  
 モラロジー道徳教育財団 維持員  
 愛媛県建築士事務所協会 会員  
 愛媛県更生保護会 理事  
 愛媛県建設労働組合松山支部 相談役  
 松山法人会 所属  
 中小企業家同友会 所属  
 茶道裏千家淡交会松山支部 所属  
 新居浜高専同窓会燧会 理事  
 愛媛県ボウリング連盟 副会長  
 俳句甲子園実行委員会 所属  
 まつやま俳句でまちづくりの会 所属

### 連絡先

原しゅんじ事務所  
 ☎089-974-8812  
 お気軽にお電話ください。

F A X 089-974-8813  
 〒790-0056 松山市土居田町 229 番地 4  
 E-mail harasyun@gmail.com

こんにちは、原しゅんじです。

もっと前へ  
 歩き出ませんか。



友だち登録  
 お願いします!

LINE 公式アカウント



もっとしあわせを実感できる  
 まつやまを目指して「みんなの理想の街」へ  
 皆様声をもっと聞かせてください。  
 政治はもっと身近なものへ





令和6年7月、第102代松山市議会議員長に就任させて頂きました。私自身、18年の議員活動並びに副議長を経験を最大限生かし、議会改革のさらなる推進など、活発な議会運営を目指し、市民の皆様へ寄り添いながら努力を続けてまいります。



昨年10月「松山市と台湾・台北市は、友好交流協定10周年の節目を迎え、同じく韓国・平澤市は友好都市提携20周年の節目を迎えました。市議会代表として松山市長及び本市代表団、経済訪問団と訪問し新たな調印そして交流させて頂きました。



JR松山駅周辺の線路の高架化が完成し、新しい駅舎が昨年9月に開業しました。これからは**スピード感を持った「賑わいづくり」**の施策が求められています。理事者はバスタの建設と多目的なアリーナ建設を目指すと検討委員会で決定しました。市民ホール建設再検討が決定、今後も十分な議論が必要です。JR四国の利用者を増やし四国一の都市の玄関にふさわしい開発が求められています。



今年も松山にて東京ヤクルトスワローズ秋季キャンプをお迎えしました。



本市は「自然災害が少ない」といわれていますが、全国で近年の豪雨災害は日常になりつつある！対策は投資すべき取組！**雨水をコントロールする冠水対策は急務**です。



道後温泉本館全館営業再開記念式

道後温泉本館は130周年を迎えました。昨年7月から全館営業を再開しました。



道後海上自衛隊護衛艦「ゆうぎり」イン松山港 自衛隊の活動に感謝です。



商工農・福祉・地域など様々な集会、講演会、異業種交流会、勉強会に参加しています。また、ミニ集会や個別のご相談もぜひお気軽に声掛け下さい。



愛媛県市議会議長会会長として県内10市議長及び議会と連携し交通や福祉など共通の課題解決に向けて勉強会や要望活動をしています。



選択的夫婦別姓制度の導入をめぐり、**小中学生のほぼ半数が「家族で名字が変わるのは反対」と**考えていることが、産経新聞社の調査でわかった。政府や報道機関などの世論調査は主に成人が対象で、夫婦別姓の影響を受ける子供たちの考え方が統計的に明らかにされたのは初めてで、将来、自分が結婚した際の別姓も「したくない」との回答が6割にのぼった。小中学生は家族が別の名字になることに約半数が「反対」と答えました。

各マスコミ調査によりますと、賛成が多い結果ですが、子どもに親の氏を選択を強いることへの不安が顕著です。**家族の一体感を夫婦・家族が一体感を持つ同一の姓を守り「通称使用の拡大」**を求める声も多くあり、社会の分断を生まないように慎重審議を求めています。